

ウィルス対策ソフトの利用

パソコンを利用する際には、セキュリティ対策として必ずウィルス対策ソフトをインストールしましょう。個人で購入したパソコンであっても、学内ネットワークに接続する場合は、大学で提供しているウィルス対策ソフトを利用することができます。

ウィルス対策ソフトの利用に関する遵守事項をよく読んで、利用するようにしましょう。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/virus/>

VPN接続サービス

自宅のパソコンが学内ネットワークに直接接続されているかのように利用でき、自宅等から以下の大学から提供されているサービスが利用できます。

- ・ 学内限定情報ページの閲覧
 - e-learningサービスの利用
 - 大学情報サービスシステムの利用（履修登録や成績確認など）
- ・ メールソフトでの大学アドレス宛のメールの送受信 など

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/vpn/>

大学情報サービスシステム

ウェブブラウザを利用してシラバスや成績の確認、履修登録を行うことができます。このシステムは大学情報サービスシステムアカウントを利用しましょう。

持ち込み端末の利用

持ち込み端末ネットワーク利用可能ゾーンでは、学生のみが個人で所有しているノートパソコンを利用して、有線または無線でネットワークの利用が可能です。

現在、情報処理センター実習室1（情報処理センター4F）では有線・無線でのネットワーク利用、中庭・食堂・学生会館・図書館では無線でのネットワーク利用が可能です。

無線を利用する際にはSSID、WEPキーの設定が必要です。利用する場合は、学生証を持って情報処理センター6F事務室までお問い合わせください。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/mochikomi/>

e-learningシステム

ウェブブラウザを利用して自分のペースで学習できるシステムです。履修している授業によってはこのシステムで学習することもあります。

大学で提供しているウィルス対策ソフトはこのシステムからダウンロードして利用しましょう！

SuperCSIフレッツ認証サービス

個人でフレッツサービスに契約している場合は、自宅や外出先のパソコンから、このサービスを利用して、プロバイダを経由せずインターネットの利用ができます。

※学内ネットワーク（HUNET）はSuperCSIネットワーク接続サービスを利用してインターネットに接続しています。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/flets/>

Web メールサービス

大学に入学した際に、学生のみみなさんに大学のメールアドレスが発行されます。学内のネットワークだけではなく、インターネットに接続されているパソコンであれば、ウェブブラウザを利用して大学アドレス宛のメールを簡単に見ることができます。また、携帯電話（iモード、EZweb、Yahoo! ケータイ）からも利用でき大変便利です。大学からの重要なお知らせも届きますので、大学から発行しているメールアドレスを有効に使いましょう。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/webmail/>
利用するには注意事項を必ず読んでください。

IPC News

広島市立大学
情報処理センターニュース

No. 7
Date: 2009.4.1
ipcnews@ipc

情報処理センター施設案内

情報処理センターでは大学の情報基盤である HUNET (Hiroshima City University Information Network) システムの運用管理を行っています。HUNET により、大学の諸施設がネットワーク化され、高速・高品質の通信が可能になっています。また、大学情報サービスシステムでは、教務・庶務・教員情報公開等諸手続きがオンライン化されており、これらのサービスを支えるシステムの運用管理や、関連部局と協力して、学内情報サービスの向上を図っています。

今回は情報処理センター施設、学内や自宅から利用できるネットワークサービスについてご紹介します。大学生生活のいろいろな場面で役立ててくださいね！

情報処理センター 6F 一事務室・計算機室一

情報処理センター6Fには、事務室と計算機室があります。

計算機室には HUNET を全学ネットワークシステムのネットワーク接続機器、各種のネットワークサービス用サーバ、教育用システムのファイルサーバなどが設置されています。本大学のネットワークの中核部分です。

事務室の方には、センタースタッフがいますので、わからないことがあれば気軽に声をかけてください。(^ _ ^)v



情報処理センター実習室

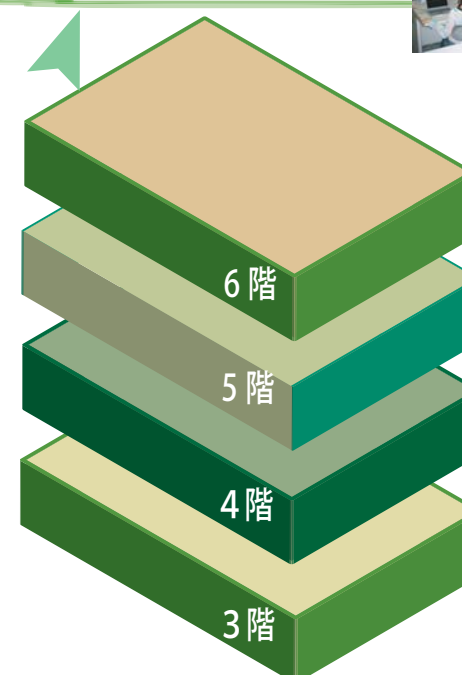
情報処理実習室 1 (4F)
情報処理実習室 2 (5F)
情報処理実習室 3 (3F)



各部屋には、Windows・Linux のどちらかを選択して使用できるパーソナルコンピュータが 65 台設置してあります。

ヘッドフォンも各マシンに設置されており、語学の実習などにも利用できます。

情報処理センター実習室では授業を行うほか、学生の皆さんのレポート作成や電子メールなどを自習できるように教室を開放しています。なお、2009 年 8.9 月に機種更新を行いますので、10 月以降は実習室のパーソナルコンピュータやその他システム等の変更が予定されています。



情報処理センター開館時間

情報処理センターの開館時間は 9:00 ～ 19:00 です。土日祝日は休館となります。また、夏季休業期間などの長期休業期間中は閉館時間が 17:00 までに変更となります。

- ※ 時間外に実習室を利用したい場合は、時間外利用申請が必要です。
- ※ 授業中は自習のための入退室はできません。
- ※ 時間割はホームページまたは教室前の掲示板でお知らせしています。集中講義や施設見学等で利用できない場合もありますので、入室する前によく確認してください。

編集後記：

今回は新入生への紹介をかねて大学で利用できる便利なネットワークサービスやセキュリティ対策についての話題を取り上げました。いろいろなサービスを活用して、大学ライフを楽しんでください。

また、パソコンの使い方やこんな場合はどうすればいいの？ など IPCNews で取り上げて欲しいものなどありましたら、ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jp までお寄せください。お待ちしております。(^ _ ^)

発行日：2009年4月1日

発行：広島市立大学情報処理センター

TEL&FAX: (082) 830-1511

Web: <http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp>

Mail: ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jp

IPC News



実習室やサービスを利用するには？

広島市立大学で提供しているネットワークサービスや実習室でパソコンを利用する場合には、大学入学時に発行される2つのアカウントが必要です。

アカウントとパスワード

- ・HUNETアカウント
情報処理センター実習室、メールの送受信、VPN接続、持ち込み端末の利用などHUNETに関するサービスを利用する時のアカウント
 - ・大学情報サービスシステムアカウント
大学情報サービスシステム(教務、履修登録、各種証明書の発行、入試、進路支援、庶務、教員情報公開等の諸手続き)やe-learningシステムを利用するときに使用するアカウント。
- ※ 利用するサービスによって、使用するアカウントが異なりますので各自で確認して利用しましょう。

アカウントにはそれぞれパスワードが設定されています。
パスワードは、サービスを利用する人が本当に「本人」であるかどうかを確認するための大事な暗証文字列です。
キャッシュカード等の暗証番号と同様に取扱には十分注意しましょう。パスワードを他人に口外しないことや、容易なパスワードを登録しないなど、自分のアカウントが悪用されトラブルに巻き込まれないよう、各自できちんと管理を行いましょう。



アカウント発行と同時に大学メールアドレスも利用可能です。
大学からの重要なお知らせも届きますので、大学メールアドレスを利用するようにしましょう！

実習室を利用する場合の注意事項

～ 施設編 ～

- ・実習室内は土足・飲食・喫煙厳禁。
- ・実習室を利用する場合は、各自カードキー（学生証）で入口の鍵を開けて利用すること。
- ・入退出後は必ずドアを閉める。
- ・実習室の出入り口に靴を脱ぎ散らかさない。靴・スリッパは下駄箱へ！！
- ・開館時間（土日祝日を除く 9:00 ～ 19:00、長期期間中は 17:00 まで）以外に利用したい場合は、時間外利用申請が必要。
- ・授業以外の時間は自習可能。詳しい情報は掲示板、ホームページで確認すること。

～ ネットワーク利用・セキュリティ編 ～

- ・アカウント、パスワードの管理は各自できちんと行うこと。
- ・実習室設備や学内ネットワークの利用に必要なパスワード情報などを漏らさないこと。
- ・ファイル交換ソフトは利用しないこと。
- ・自習や研究用途以外の利用は慎むこと。
- ・USBメモリを利用する際は、ウィルス感染や媒体の取り扱い（紛失、置き忘れ）に十分注意すること。
- ・持ち込み端末ゾーンで個人所有のパソコンを利用する場合(*)は、セキュリティ対策を必ず行っておくこと。(*)④ページに掲載している持ち込み端末ゾーン利用サービス

実習室の利用については、利用上の注意をよく読んで利用しましょう。注意事項が守れない場合は、利用登録の一時停止または登録の取り消しを行います。
また、情報処理センターは全学の学生が利用する施設です。きれいに利用するようにしましょう！

○利用上の注意事項
<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/hunet04/jisshuushitu-chui.html>

セキュリティ対策講座

自宅からVPN接続利用を利用してe-learning、学内で無線LANを利用してインターネット接続など、所有しているパソコンで学内ネットワークサービスを利用する機会はたくさんあります。

でもその前に……パソコンのセキュリティ対策は大丈夫？



❓ ウィルス対策ソフトは入ってますか？

ウィルス対策ソフトがインストールされていないパソコンをネットワークに接続するのは大変危険です。また、ウィルスなどに感染した状態でネットワークに接続すると、学内外に被害が拡大するおそれがあります。ウィルス対策ソフトがインストールされていないパソコンは、大学で提供しているウィルス対策ソフトを必ずインストールしましょう。

○ウィルス対策ソフトの利用サービスについて
<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/virus/>

自宅に設置しているパソコンでも学内ネットワークに接続する場合は、インストール可能です。このサービスを大いに活用してください。

❓ パソコンのセキュリティ更新を行っていますか？

パソコンOSやインストールしているソフトにセキュリティホールなどが見つかった場合は、セキュリティ更新プログラムの提供があります。パソコンがWindowsの場合には「Windows Update」や「Office Update」等を、Macintoshの場合は「セキュリティアップデート」を必ず適用するようにしましょう。

❓ ファイル交換ソフトを利用していませんか？

ファイル交換ソフト(WinnyやBitTorrent等)の利用については、個人情報の流出やウィルス感染、著作権の侵害など様々な問題があげられます。個人で所有しているパソコンであっても学内ネットワークを利用する場合はインストールしないようにしましょう。(情報処理センター実習室のパソコンはファイル交換ソフトのインストールを禁止しています。)
なお、研究用途等で利用する場合は、セキュリティ対策と共に情報漏えいに十分注意しましょう。また、著作権の侵害になる行為(たとえば音楽・映像ファイルのやりとり等)は絶対に行わないようにしてください。

情報処理センターからのお知らせ

- ▶ Microsoft Office 互換機能パックを適用しました。
自宅等で Office2007 を利用している場合、実習室のパソコンで開くためには Office97-2003 の互換用に保存したファイルを準備する必要がありましたが、Office2007 の形式で保存したファイルも開くことができるようになりました。
- ▶ 今年度(2009年度)夏に機種更新を行います。
機種更新作業を夏季休業期間中に予定しています。機器の入れ替えを行いますので、前期と後期では実習室の環境やパソコンの利用方法が変更になります。詳細情報が決まり次第、随時情報処理センターホームページや掲示等で情報提供を行う予定です。各自で確認を行うように心がけてください。
- ▶ ウィルス対策ソフトがバージョンアップされました。
大学で提供しているウィルス対策ソフトがバージョンアップされました。
また、Windows98 および NT については 2009 年 3 月末でサポートが終了しました。これに伴ってウィルス定義ファイルも更新されません。該当バージョンのパソコンを使用している場合はその他のウィルス対策ソフト 導入等を検討してください。